

## 旭川市社会教育基本計画改定版の主な変更点について

ページ	行	項目	内容
はじめに	14		中間見直しについて追加
2	20	第1章 基本的な考え方 2 基本計画の趣旨	基本的方向性（理念，基本目標） →基本的方向性（理念，目指す姿，基本目標）
2	24		基本方針として，「四つの目指す姿」を追加
3	4 左枠	国・道	・第2期教育振興基本計画 → 第3期教育振興基本計画 ・教育振興基本計画の「基本的な方針3」を追加 ・中央教育審議会答申の「地域における社会教育の意義と果たすべき役割」を追加
3	4 中枠	旭川市教育委員会	・2つの基本理念の項目を追加 ・4つの目指す姿を追加
3	4 右枠	旭川市	・旭川市総合計画の「基本目標2」を追加 ・旭川市教育大綱の「基本方針」を追加
4	2～	3 期間と中間見直し (1) 期間	・平成31年以降を令和に変更 ・見直しの期間を，平成33年から令和4年に修正
4	25～	国の動向	平成25年9月以降を追加
5	1	(2) 中間見直し	中間見直しの経緯を追加
5	20	(3) 見直しの方向性	中間見直しの方向性を追加
6	27	5 点検・評価方法の改善	今後の評価方法を追加
7	表	6 施策の体系 目指す姿	目指す姿を追加
7	表	成果目標1～5	目指す姿と行政の取組がわかるように変更 「市民が〇〇できるように，□□に取り組む」
7	表	成果目標3	連携 → 連携・協働 ※連携から進んだ協働が求められている
7	表	基本施策・主な取組	他項目や他施策との整合により修正
7	表	基本施策1-1	文頭に「社会的な課題や」を追加 ※成果目標に社会的な課題歩解決が位置付けられている
7	表	基本施策1-2	家庭の教育力の向上 → 子育て家庭への支援体制の充実 ※各家庭の教育力が低下したとの印象を与えてしまう
7	表	基本施策3-2	家庭，地域，学校 → 学校，家庭，地域 ※国が使用している順番と合わせる

ページ	行	項目	内容
7	表	主な取組1-1-1	様々な → 多様な ※基本施策1-1が「多様な」を使用している
7	表	主な取組1-1-2	応じた → 対応した ※1-1-1が「対応した」を使用している
7	表	主な取組1-2-1	・親や保護者 → 保護者 ※親も保護者に含まれる ・取組の充実 → 学習機会の充実 ※取組を具体的に変更
7	表	主な取組1-2-2	・親や保護者 → 保護者 ・環境の整備 → 支援体制の充実 ※社会教育が取り組むのは家庭教育支援である
7	表	主な取組2-1-1	・文頭に「社会の変化や」を追加 ※成果目標2が「社会の変化」である ・応じた → 対応した
7	表	主な取組3-2-1	・家庭, 地域, 学校 → 学校, 家庭, 地域 ・連携 → 連携・協働 ・青少年などの活動を支援する取組の充実 → つながり, 学び合える環境の整備 ※青少年育成は基本目標1に移項
12	24	基本目標1の方向性	親 → 保護者
13~ 40	3	成果目標	成果目標を「市民が〇〇できるよう. 行政が□□に取り組む」に修正
	7	項目	・大項目を「1施設等の利用者及び事業参加者について」 「2市民の意識について」, ・中項目を「活動指標」「成果指標」, ・小項目を成果目標の行政の取組を分割した項目と設定
13	1~	指標	・R3の実績値の追加 ・新たに追加した指標（反転で記載）は、項目名のみ記入 ・追加指標については、未調査や未実施は、[-]で表示
16	24	基本施策1-1 主な取組1-1-1 今後の施策事業	・「④デジタルデバイド(情報格差)の解消及びデジタルリテラシーの向上を図る学習の促進」を追加 ※デジタルデバイド(情報格差)の解消及びデジタルリテラシーの向上は喫緊の課題である

ページ	行	項目	内容
17	7, 8	基本施策 1-2 基本的考え方	親 → 保護者
17	28	主な取組 1-2-2	親 → 保護者
17	29	主な取組 1-2-2	子育てに関する → 家庭教育に関する ※社会教育が取り組むのは家庭教育支援である
17	34	今後の施策事業①	交流会やサークル情報等の提供 → 家庭教育に関する情報の提供 ※社会教育が取り組むのは家庭教育支援である
19	16	基本目標 2 基本目標 2 の方向性	時代の変化 → 社会の変化 ※現在は、社会の変化が激しくその対応が必要
23	4	基本施策 2-1 基本的考え方	社会の背景に関する文章を追加 ※デジタルへの対応が求められている
23	22	主な取組 2-1-1	「ICTやオンライン環境を整備」を追加
23	24	主な取組 2-1-1	「地域学校協働活動などの」を追加 ※「地域学校協働活動への対応」が求められている
23	34, 36	主な取組 2-1-2	学習環境の整備 → 学習機会の提供 環境だけでなく、講座や研修会などの機会も必要のため
23	35	主な取組 2-1-2	市民の学習ニーズに対応するため、地域の → 本市の特性である ※「ニーズに対応」は基本目標 1 になる
28	17, 22	基本目標 3 基本施策 3-1 主な取組 3-1-1	シニア世代など → 市民 ※シニア世代だけでなく、あらゆる世代への対応が必要
29	6	基本施策 3-2	連携を進める → 連携・協働し、学び合える
29	10	主な取組 3-2-1	連携による青少年などの活動を支援する取組の充実 → 連携・協働によるつながり・学び合える環境の整備 ※成果目標にあわせて変更
29	11	主な取組 3-2-1	・青少年育成 → 地域学校協働活動 ※青少年育成は基本目標 1 に移項 ・学習活動の充実 → 学校、家庭、地域の連携・協働を通じた教育活動の充実 ※学校、家庭、地域の連携・協働が重要である

ページ	行	項目	内容
29	12	主な取組 3-2-1	交流による学び合いの場の提供 → 学校内外での豊かな体験活動の充実を推進し、学校を含めた地域の交流による学び合いの場や機会の提供 ※ 学び合いの場を具体的に記入
29	16	今後の施策事業①	地域における青少年の学習活動の充実 → 多様な体験活動の提供 ※ 青少年育成は基本目標 1 に移項
29	17	今後の施策事業②	子どもたちを中心とした交流による → 多様な世代との交流によるつながりを深め、 ※ 子どもだけでなく、全ての世代が対象
29	18	今後の施策事業③	家庭、地域、学校との連携を更に深める取組の充実 → 地域学校協働活動の推進 ※ 家庭、地域、学校との連携の具体的な事業名に変更
41	3	第4章 現状と課題 各重点項目	「⇒ 基本施策・・・」を各重点項目に追加
42	1	重点項目 3 施策の方向 5	「身近で気軽な生涯スポーツと地域の特徴を生かしたスポーツの振興」を削除 ※ 旭川市は、スポーツについては、スポーツ課が所管している
42	46	重点項目 5	・ 地域の特性についても → 地域の特性や ・ ニーズを把握した → ニーズを把握し、
43	17	重点項目 7	追加
45～ 51		資料編 1 目標と評価指標	・ 各基本目標の「目標と評価シート」を追加 ・ 第3章「基本計画」で示している成果目標、活動指標、成果指標および指標の見取り方を目標ごとの一覧表で記載 ・ 成果指標は、目指す姿の達成状況として、各基本目標につき 1 個を設定
52～ 67		2 指標一覧	基本計画にあわせて、各指標の詳細を記入・修正
69	1	3 旭川市社会教育委員名簿 (2) 中間見直し時	中間見直し時の社会教育委員一覧を追加
70	35	4 旭川市社会教育委員会議における意見交換の経緯 (2) 中間見直し時	中間見直し時の意見交換の経過を追加

